



小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

冬休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2017年版]

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないよう
絵本	「忘れても好きだよおばあちゃん!」 ダグマー・H.ミューラー 作 フェレナ・バルハウス 絵 ささき たつこ 訳 あかね書房	お花を買った事も、せんたくきの使い方も、なんでもすぐにわすれてしまうおばあちゃんはアルツハイマーという病気なのです。でも、かぞくはおばあちゃんが大好きで、病気のおばあちゃんをあたたくみまもっていきます。
絵本	「日本の神話古事記えほん」 1 国生みのはなし 三浦 佑之 監修 荻原 規子 文 小学館	高天の原(たかまのはら)に、イザナキとイザナミという神が生まれ、国づくりをしていきます。しかし、イザナミがこの世を去ってしまい、悲しんだイザナギは…？ 語りつがれてきた日本の神話「古事記」の絵本です。
絵本	「3びきのかわいいオオカミ」 ユージーン・トリビザス 文 ヘレン・オクセンバリー 絵 こだま ともこ 訳 富山房	3びきのかわいいオオカミは、広い世界に出ていって、自分たちのおうちを作るようになりました。でも、オオカミたちの作ったレンガのおうちは、とんでもなく悪いおおバタがあらわれて、こわしてしまいます。 「3びきのごぶた」をもとにした、楽しい絵本です。
絵本	「月夜とめがね」 小川 未明 作 高橋 和枝 絵 あすなる書房	きれいな月がうかが春の夜に、はり仕事をしていたおばあさんのところへ、メガネ売りがたずねてきました。 よく見えるメガネを買えたおばあさんは、うれしくてメガネをかけたり、はずしたりしていました。 するとまた、外の戸をトントンとたたく音がして…。
図書	「フランダースの犬」 ウィーダ 作 濱野 京子 文 小松 咲子 絵 ポプラ社	やさしいおじいさんと少年ネロに、命を助けられた犬のバトラッシュ。 ネロとバトラッシュはまずしい中、兄弟のように育ちました。 絵をかくのが大好きなネロにはひそかなゆめがあり…。 犬と少年のかたいきずなの物語です。

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないよう
図書	「月のかがく」 えびな みつる 絵・文 渡部 潤一 監修 中西 昭雄 写真 旬報社	大きく見えたり、小さく見えたり、かげになった部分がうっすらとできていたり…。 いろいろなかたちを見せてくれる月を、科学てきにわかりやすくいせつしています。
図書	「いのちの花」 綾野 まさる 作 水沢 そら 画 ハート出版	さつよぶんされた犬たちが、ゴミと同じようにあつかわれている事を知った女子高生たちが、しょぶんされた犬たちのほねを土に入れて花を育てる「いのちの花プロジェクト」の活動を考えました。実話をもとにした物語です。
図書	「ちゃあちゃんのむかしばなし」 中脇 初枝 再話 奈路 道程 絵 福音館書店	「ちゃあちゃん」こと中脇初枝さんのふるさと、高知県につたわる昔話がみんなが楽しめるように、共通語で書かれています。 知ってる昔話とは同じようで、ちょっとちがうふしぎなお話がたくさん入ってます。
図書	「おばけ、さがさないでください」 おたすけ屋 助太のぼうけん 1 あんず ゆき 作 三木 謙次 絵 フレーベル館	「おたすけ屋」の店番をしていた助太のもとに、ちょっとへんなおばけの馬がやってきました。 助太にしかできない、たのみごとがあると言うのですが、いったいどういうことでしょうか？ ヘタレな少年・助太がくり広げる、ぼうけん話です。
図書	「命はどうしてたいせつなの？」 大野 正人 作 ハラ アツシ 絵 出口 保平 監修 汐文社	命は大切なものだけど、人間は自分が生きるためにたくさんの命をうばって食べています。 ときには、自分の命でさえ大切にできなくなるのは、どうしてでしょう…？ 感じたり、かんしゃをしたり、ものごとの意味をよく考えたり、思いやりの心を育ててくれる本です。